

金 剛 石

八代市立第六中学校

学校だより

令和7年4月28日

文責：校長



校訓：「金剛石の光を発揮し、まわりを照らせ」

学校教育目標：「自分を磨き、仲間と繋がり、未来を考える生徒の育成 ～共に成長していく学校～」

令和7年度がスタート ～共に成長していく学校を創っていきましょう～

いよいよ新年度が始まりました。4月8日（火）の始業式では進級した2・3年生に「人間性を磨き、尊敬される先輩になって欲しい。」「学校での一日、授業の一時間、部活や習い事の練習、一步一步、小さな目標を達成しながら大切に歩いてほしい。」「一年が経って振り返ったときに『自分は成長したな』と実感してほしい。」と伝えると同時に、次の5つの言葉を紹介しました。

「一生懸命だと知恵が出る、中途半端だと愚痴が出る、いい加減だと言いつけが出る。」

武田信玄（戦国時代の武将）

「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る。」

井上靖（小説「風林火山」の筆者）

「There is nothing like a dream to create the future. 夢、これ以外に将来を作り出すものはない。」

ヴィクトル・ユーゴー（小説「レ・ミゼラブル」の筆者）

「勉強するから、何をしたいか分かる。勉強しないから、何をしたいか分からない。」

北野たけし（タレント、映画監督 芸名：ビートたけし）

「一日を大切にせよ。その差が人生の差につながる。」

デカルト（フランスの哲学者）

一年後、「よく頑張った」と自分自身を褒めてあげられるように日々を過ごしていきましょう。

翌4月9日（水）の入学式では、式辞の中で六中の校訓「金剛石の光を発揮し、まわりを照らせ」について話をしました。金剛石（ダイヤモンド）は磨いていくことで光を放ち、価値を上げていくこと、自分自身を磨きながら成長していきたくて欲しいという願いを伝えました。

新年度スタートから1ヶ月が経ち、通常の授業に加え、給食や掃除、部活動など一つ一つの教育活動がスタートしました。1年生は2・3年生の先輩たちを手本とし、少しずつ中学生らしくなってきました。朝、正門に立っていると六中生が爽やかな挨拶をしてくれます。「おはようございます。」という朝の挨拶から「今日も一日頑張ります！」という生徒たちの気持ちが伝わってきます。自分自身も生徒たちから元気もらっています。

家庭訪問、授業参観及びPTA総会・部活動総会 ～お世話になりました～

4月24日（木）まで行われた家庭訪問も無事に終わりました。ご多用な中にご対応いただき、有難うございました。担任との顔合わせ、情報交換もできたかと思います。今後も何かありましたら遠慮なく、学校にご相談ください。また、4月25日（金）の授業参観にもたくさんの保護者の方に来校していただきました。学級担任による授業はいかがだったでしょうか。その後の懇談会、PTA総会・部活動総会も大変お世話になりました。連休明けもお子さんが元気に登校できますよう、ご家庭でもお声掛けをお願いします。

5月の予定

- 2日（金）内科検診（1年、2年1組）
- 8日（木）内科検診（3年、2年2組）
- 15日（木）1年集団宿泊一日目
- 16日（金）1年集団宿泊二日目
- 21日（水）スポーツテスト
- 29日（木）専門委員会
- 30日（金）歯科検診、教育相談～6月6日



今年度、第六中学校に赴任しました山口です。この学校だより「金剛石」を通して、本校の教育活動に関する情報をお伝えしていきます。保護者・地域の方々のお力を借りながら六中生の成長をサポートしていきます。今後も本校教育へのご理解と温かいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



